



# パネルのテーマ

日本ヒューレットパッカー株式会社  
佐藤 慶浩

システムのセキュリティを実現する機能のレイアー構造

セキュリティ面からOSに期待されること

セキュリティ機能の提供についての課題

OS自身の堅牢性の確保の課題

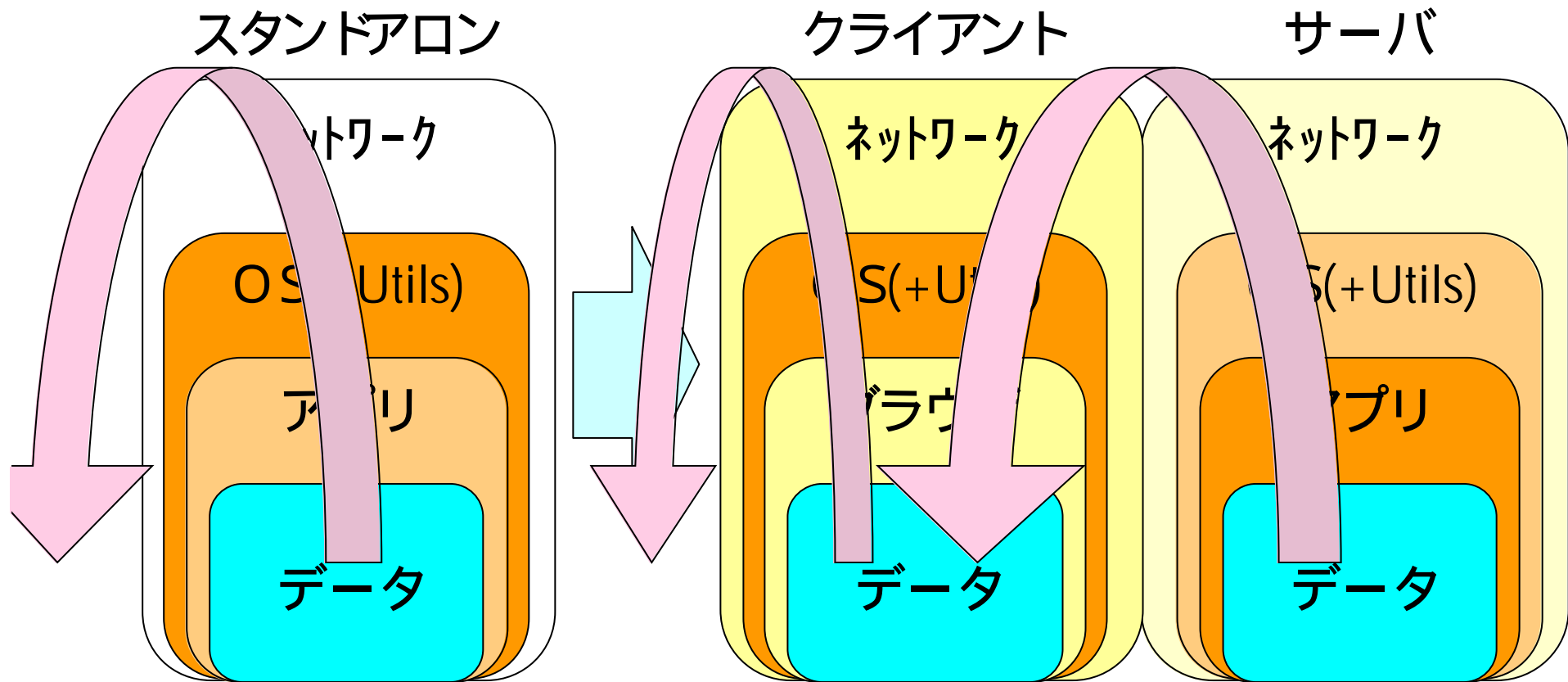
OSのセキュリティ機能の使用や堅牢性のための対策の容易化

1.

<http://yoshihiro.com/>



## システムのセキュリティを実現する機能のレイヤー構造



2.

<http://yoshihiro.com/>



セキュリティ面からOSに期待されること

OSにしかできないことをする

カーネルIDS ( kernel built-in IDS )

アノマリー検出 ( anomaly detection )

資源の仮想化 ( virtualization )

セキュリティベンダーのビジネスを阻害しない

3.

<http://yoshihiro.com/>



## セキュリティ機能の提供についての課題

設計ポリシーのわかりやすさを向上

ルール設定の容易さを向上

アプリケーションに合わせてられるようにする

4.

<http://yoshihiro.com/>



## OS自身の堅牢性の確保の課題

不正アクセス = 無権限アクセス + 権限の濫用アクセス

Illegal access = unauthorized access + abuse of authorization

運用保守の定型化

権限者によるサーバへのログインを極小に制限すべき

5.

<http://yoshihiro.com/>



OSのセキュリティ機能の使用や堅牢性のための対策の容易化

パッチ提供方針の明確化と確立

余分なものを加えない

実施中

即時にインストールできるような配慮  
アプリケーションとの整合性への配慮

セキュリティ・パッチには、それ以外のパッチを混ぜない  
セキュリティ対策向上のためでも機能追加を行なわない

足りない部分

努力目標

過去のバージョンへのパッチ提供

パッチ提供できないなら、バージョンアップの提供

アーキテクチャ上の問題

課題

バージョンアップ以外で  
解決できない場合の対処

バージョンアップ収益 と セキュリティ改善義務

# セキュアOS

と基盤ソフトウェアに関する  
研究会

**Secure-OS.org**

[非会員ページ]

作成中です

[会員ページ]

会員以外のアクセスはご遠慮ください

[お問い合わせ]